# 令和7年度 社会学類編入学試験 【社会学】

## 専門科目問題冊子

#### (注意事項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、<u>社会学主専攻</u>の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・社会学の専門科目の問題冊子は、表紙を除いて 4 ページあり、問 1 ~ 問 2 の設問によって構成されています。すべての設問に解答してください。
- ・解答の文頭には、<u>設問番号を必ず記入</u>してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答用紙を2枚とも使用する場合は、何枚目かが明確にわかるように、文頭に1枚目、2枚目の別を記入してください。
- ・解答欄が足りない場合には、それぞれの解答用紙の裏面を利用してください。ただし、 その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

次頁以降の文章は、環境社会学者・飯島伸子(1938~2001 年)の思想を社会学的に検討した本(友澤悠季,2014,『「問い」としての公害――環境社会学者・飯島伸子の思索』勁草書房.)の一部である。飯島伸子が提唱した「被害構造論」への著者の考察を読み、以下の問いに答えなさい。なお本文中に出てくる注番号は無視してよい。

- 問1 筆者が考察する「被害構造論」の社会学的な意義と限界を説明しなさい。
- 問2 2頁に記されている「被害構造」の概念から、現代社会における具体的な事例の考察 を展開しなさい。







# 令和7年度 社会学類編入学試験 【社会学】 外国語(英語)問題冊子

#### (注意專項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、<u>社会学主専攻</u>の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・社会学の外国語(英語)の問題冊子は、表紙を除いて3ページあり、問1~問5の設問があります。すべての設問に解答してください。
- ・解答の文頭には、<u>設問番号を必ず記入</u>してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答用紙を2枚とも使用する場合は、何枚目かが明確にわかるように、文頭に1枚目、 2枚目の別を記入してください。
- ・解答用紙を2枚使用しても解答欄が足りない場合には、2枚目の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

Approaches (London: SAGE Publications Ltd,) の一節である。 文章を読み、以下の問題に答えなさい。 「この部分は、著作権の都合により、公開できません」

以下の文章は、Keith.F.Punch,1998,Introduction to Social Research: Quantitative & Qualitative

「この部分は、著作権の都合により、公開できません」

「この部分は、著作権の都合により、公開できません」

### 【問題】

- 問1. 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- 問2. Wolcott はどのようなことを述べたか、日本語で答えなさい。
- 問3. 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
- 問 4. 2つのコーディングにはどのようなものがあるか説明しなさい。
- 問 5. Quantitative research と Qualitative research について、本文と図(2.2)を踏まえた上で説明しなさい。

### [注]

※1 a priori 先験的に、または前もっての意味。経験に先立つ知識や推論という意味。

※2 posteriori 帰納的に、経験的にという意味。経験による知識や推論という意味。